ほけんだより

東村立高江校
平成 28 年度 12 月
保健室発行Ｎｏ10

今月の保健目標
感染症について学ぼう

今年もあと一カ月，早いですね。今年一年間は家族みんなで健康で楽しく過ごせたでしょうか。気温はずいぶん低くなりましたが、最近はまた暖かい日もありますね。でも、そろそろ本格的に寒くなってくるのかなという気がします。特に高江は気温が低いので暖かい上着を準備しましょう。

冬に流行するインフルエンザやノロウィルスは乾燥した環境を好み、空気中に舞い上がって感染を広げていきます。乾燥は人間ののどや鼻の粘膜を弱くし、体温も低くなるため抵抗力が下がってしまいます。しっかり加湿やマスク等で予防しましょう。

12月1日世界エイズデー

日本のHIV流行状況

2015 年の新規HIV感染者･エイズ患者は報告数は、1434 件で過去 9 位となりました。女性の新規HIV感染者報告数は、この 3 年間数は少ないものの増加傾向を示しています。地域的、年齢的にも広がりを見せ、依然として予断を許さない状況にあります。

☆新規HIV感染者：1,006 件
☆新規エイズ患者：428 件（過去 8 位）
☆累計報告数：25,995 件　　（エイズ予防財団）

沖縄県の状況

２015年に県内で新たにHIV感染者かエイズ患者と報告された人は計２７人で、統計が残る１９８７年以降、３番目に多いことが、沖縄県健康長寿課のまとめで分かった。人口10万人当たりでみると、HIVは全国３番目、エイズは２番目に多い。

（2016 年　沖縄タイムス）

発症して初めて感染を知る人が3割

日本では、新規報告数に占めるエイズ患者報告数の割合は、およそ 3 割のまま推移しています。

（エイズ予防財団）

世界の状況

2015 年末現在、世界中で3670 万の人々がHIVと共に暮らしています。HIVの流行が始まってから 3500 万人がエイズによって亡くなったとされています。
2015 年 1 年間にHIVに感染した人は 210 万人で 15 歳未満の子どもが 15 万人含まれています。（エイズ予防財団）

今、できることは

全体朝会で、生活保健委員会による感染症の一つＡＩＤＳを取り上げた発表を行いました。ＡＩＤＳ　ＩＳ　ＮＯＴ　ＯＶＥＲ（世界テーマ 2016）をもとに、知っていても、分かっていても、具体的な行動が伴わなければ、効果的な感染予防にはつながりません。そのためには一人ひとりが正しい知識を持って行動することが大切です。

＊感染症情報＊

＜　注意報　＞

インフルエンザ（那覇市･八重山）

◇沖縄県全体でインフルエンザ患者数が増加しています。

北部管内では、ほとんど変わらない患者数ですが、これからの気温の低下に伴い、今後感染者の増加する可能性が充分にあります。

手洗い･うがい･マスクを実施しましょう。

（沖縄北部保健所）